

第5章 福島県会津地方流域における具体的な取組事例

福島県会津地方流域水循環計画における施策に関わる個別の取組事例とその実施主体の関係を以下に示します。また、これらの取組事例の概要を次ページ以降に示します。

施策に関わる取組と実施主体の関係

施策	個別の取組	実施主体						
		産	学	民		行政		
		事業者	研究機関・教育	市民団体	住民	市町村	国	県
①猪苗代湖等の水質改善活動の支援	生活排水対策	○	○	○	○	○		○
	水生植物回収による水質改善		○	○	○	○	○	○
	県民が一体となった水環境保全活動	○		○	○	○	○	○
②豊かで美しい水を生かした人づくり・地域づくり	せせらぎスクール	○	○	○	○	○		○
	「水との共生」出前講座	○	○	○	○			○
	川のリスク管理学習支援			○	○	○	○	○
	防災意識の啓発				○	○	○	○
	水の作文コンクール				○	○	○	○
	もりの案内人認定制度			○	○			○
	川の案内人登録制度			○	○			○
③水環境団体の取組支援とその活性化 ～自然と人々の営みを支える水との共生～	河川清掃活動	○		○	○	○	○	○
	水環境団体活動の支援		○	○	○			○
	水環境団体間の交流活動			○	○	○		○
	「水との共生」出前講座	○	○	○	○			○
	交流活動の支援			○	○			○
	情報の提供							○
④会津地方の水文化の継承	会津地方の水文化の紹介		○	○	○	○	○	○

■重点施策	①猪苗代湖等の水質改善活動の支援	②豊かで美しい水を生かした人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④会津地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組み	生活排水対策				
■実施主体	事業者 ○	大学等 ○	市民・団体 ○	行政 ○	■一般参加 ○ 可 ・不可

●猪苗代湖流域全体として汚濁負荷削減を図る

猪苗代湖の水質を悪化させないためには、COD、窒素、りん、大腸菌群数等の汚濁負荷削減を図る必要があります、流域における生活排水対策が急務となります。

そのためには、下水道や農業集落排水施設等の集合処理施設に接続するとともに、下水道等の整備区域以外では、単独処理浄化槽やくみ取り便槽から窒素・りん除去型浄化槽への転換促進とともに浄化槽法第10条の規定による適正な維持管理を図ります（窒素・りん除去型浄化槽設置者への補助金制度を整備）。

浄化槽を設置される皆さまへ（福島県からのお知らせ）

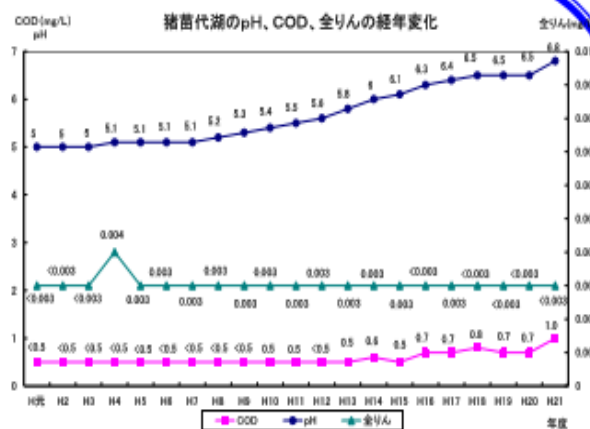
窒素・りん除去型浄化槽の設置による猪苗代湖の水環境保全にご協力ください。

県民共有の財産である猪苗代湖の水質は、年々、少しずつ悪化してきています。

特にりんについては、猪苗代湖固有の自然浄化機能により、これまで低く抑えられてきましたが、pHの上昇に伴い今後濃度が上昇し、富栄養化を引き起こすことが懸念されています。

このため、県では猪苗代湖へのりんの流入を防止する観点から、流域で窒素・りん除去型浄化槽を設置される方への支援制度を新たに設けました。

紺碧の猪苗代湖を美しいまま次の世代に継承していくため、皆さまのご協力をお願いします。



pH(水素イオン濃度)とは

- 水の酸性とアルカリ性の度合いを示す指標であり、中性の水はpH7で、7より小さいものは酸性、7より大きいものはアルカリ性といえます。

CODとは

- 湖沼、海域の有機汚濁の程度を示す代表的な指標で、この値が大きいほど汚れていることを示します。

全りんとは

- 湖沼や海域の富栄養化を図る代表的な指標であり、人為的には、生活排水、工場排水及び畜産排水などに含まれています。

窒素・りん除去型浄化槽の設置をお願いするチラシ

(出典：福島県水・大気環境課 猪苗代湖・裏磐梯湖沼群水質保全 HP より)

●達成目標を明確にする

猪苗代湖の水質改善に向けた施策を推進するため、達成目標を明確にしています。

生活排水対策の達成目標

事業達成水準設定項目	現況値 2017年度 (平成29年度)	目標値 2020年度
窒素・りん除去型浄化槽設置基数(基)	18	805
汚水処理人口普及率(%)	84.2	95.1
浄化槽法第11条の定期検査の実施率(%)	39.9	100

参照：猪苗代湖及び裏磐梯湖沼水環境保全推進計画・福島県、H25.3

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/53384.pdf>

■重点施策	①猪苗代湖等の水質改善活動の支援	②豊かで美しい水を生かした人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④会津地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組み	水生植物回収による水質改善				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体	行政	■一般参加 <input checked="" type="checkbox"/> 可・不可
		○	○	○	

●漂着水草の回収による猪苗代湖の水質改善

猪苗代湖の水質悪化の要因の一つとして、湖北部に生えるセキショウモ、ヒメホタルイ、ヒシなどの水生植物が枯死し腐食することが汚濁負荷源になっていると考えられています。

「NPO 法人輝く猪苗代湖をつくる県民会議」では、漂着水草や異常に繁茂した植物などの回収活動を多くの団体との協力のもと県民参加により実施しています。



漂着水草回収活動の様子

●県のシンボルである猪苗代湖の環境を、県民とともに取り戻す

漂着水草回収活動は、「目指そう 猪苗代湖 水質日本一！」という呼びかけのもと、県民参加のボランティアで続けられており、平成30年度は13回実施し、参加者1,811人、水草回収量は173.3m³に及びました。

本活動が地道に続けられてきた結果、「NPO 法人輝く猪苗代湖をつくる県民会議」の前身である「清らかな湖、美しい猪苗代湖の水環境研究協議会」は平成26年に日本水大賞における「環境大臣賞」を受賞しました。

目指そう 猪苗代湖 水質日本一！

猪苗代湖 天神浜 漂着水草回収活動 松橋浜 ボランティア募集

県民共々の手で清く、輝く猪苗代湖の水環境をつくるため、湖に漂着した水草を回収します。皆さんの力を貸してください。

とき 平成28年10月1日(土)～11月6日(日)の毎週土・日曜日
午前10:00～11:45 8:15受付開始(日曜の詳細は募集を参照)

活動場所 猪苗代湖 天神浜(猪苗代町) 目黒目 猪苗代湖 松橋浜(猪苗代町) (0156)0970111(事務局)

募集要項 1. 年齢性別 小学生以上(小学生は保護者の同意と同伴が必要) 2. 服装 動きやすい服装(長袖・長ズボン) 3. 持ち物 水筒、帽子、タオル、手袋、作業靴(または草履) 4. 参加費 無料(お弁当は各自持参してください)

活動内容 猪苗代湖の湖岸に漂着した水草を回収・処分します。

その他 作業の進捗は、事務局で管理します。 地球温暖化防止のため、お車を乗り合わせてお越し下さい。

【お問い合わせ先】 特定非営利活動法人 輝く猪苗代湖をつくる県民会議



活動ボランティアの募集チラシ、活動報告

参照：NPO 法人輝く猪苗代湖をつくる県民会議 HP <http://inawashiro-mizukankyo.com/>

■重点施策	①猪苗代湖等の水質改善活動の支援	②豊かで美しい水を生かした人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④会津地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組み	県民が一体となった水環境保全活動				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体	行政	■一般参加
	○		○	○	

●県民が一体となった水環境保全活動の展開

猪苗代湖においては、ボランティアによるヨシの刈取りや漂着した水生植物の回収及び湖岸の清掃などが積極的に行われており、このような活動をさらに推進していきます。ボランティア相互の情報の共有化や協力体制の構築等を進め、県民が一体となった水環境保全活動の大規模な展開を図ります。

また、猪苗代湖や裏磐梯湖沼の水環境の状況や水環境保全活動について全国に情報発信し、水環境保全活動への参加を広く募っています。その外、マリンレジャー等の観光客に対しても、水環境マナーを守るよう啓発活動を行っています。



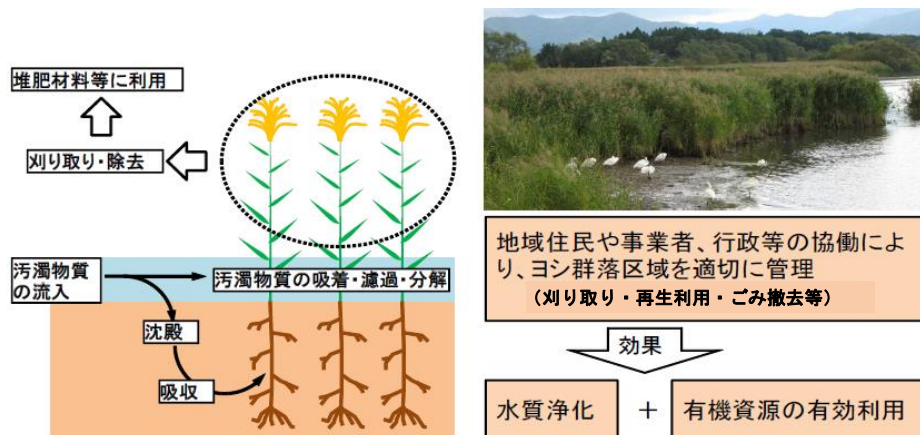
県民ボランティアによるヨシの刈り取り



猪苗代湖での啓発活動（水環境マナー啓発活動）

●ヨシ原を活用した水質浄化対策

地域住民や事業者、行政等の協働により、猪苗代湖北岸のヨシ群落を適切に管理し、ヨシが有する水質浄化機能を効果的に発揮させます。また、秋季以降枯れたヨシが湖内で水質汚濁の要因とならないような取組も進めています。



ヨシ原を活用した水質浄化対策

参照：猪苗代湖及び裏磐梯湖沼水環境保全推進計画 福島県 H25

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/53384.pdf>

■重点施策	①猪苗代湖等の水質改善活動の支援	②豊かで美しい水を生かした人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④会津地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組み	せせらぎスクール				
■実施主体	事業者 ○	大学等 ○	市民・団体 ○	行政 ○	■一般参加 ○ 可 ・不可

●身近な川の生きものを調べて、水質の状態を知る

福島県環境創造センターでは、小・中学校、高等学校、市民団体等を対象に、水生生物による水質調査に参加していただく「せせらぎスクール」を開催しています。

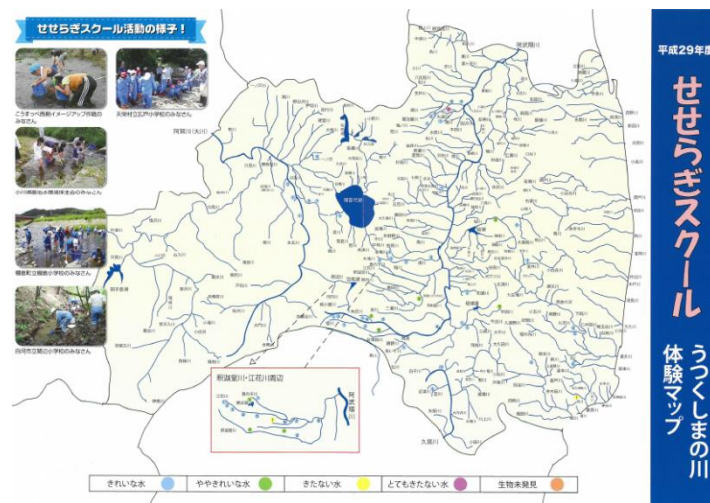
また、「せせらぎスクール」での指導者を養成するため、「せせらぎスクール指導者総合講座」を開催しています。講座は、初級編2コース、上級編1コースで実施しています。

■せせらぎスクールの様子



●調査結果をわかりやすく見える化

平成29年度は、県内の36団体(延べ1,582人)の参加があり、35河川60地点で調査が行われました。調査結果は、「うつくしま川の体験マップ」としてまとめ、わかりやすく見える化しています。



うつくしま川の体験マップ（平成29年度調査結果）

参照：せせらぎスクール・福島県 HP <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/298/seseragi-school.html>
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/298/seseragi-school-shidouya.html>

■重点施策	①猪苗代湖等の水質改善活動の支援	②豊かで美しい水を生かした人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④会津地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組み	「水との共生」出前講座				
■実施主体	事業者 ○	大学等 ○	市民・団体 ○	行政 ○	■一般参加 ○・不可

●「水との共生」出前講座(水生生物調査)

福島県土地・水調整課では、水環境団体等からの要望に応じて、専門家などの講師を派遣し、小学生等県民一般を対象に水生生物調査を通じた環境学習支援を行っています。近年では水辺で遊んだことがない子どもたちも多く、子どもたちへの水環境に対する意識の底上げを図っていきます。

■水生生物調査の様子



●「本物とのふれあい」～川でのさまざまな体験活動～

地域の皆さんの疑問にお答えする出前講座やイベントを実施しています。出前講座では河川事業やダム事業などの疑問について事務所の職員がお答えします。

講座の内容（テーマ）

- ◆「阿賀川河川事務所の事業概要と阿賀川が果たす役割」
講師／阿賀川河川事務所長
- ◆「リサイクルの取組」 講師／阿賀川河川事務所北会津出張所長

イベントの内容

- ◆阿賀川・日橋川クリーンデー
(会津若松市一の堰グラウンド・塩川町日橋川緑地公園)
- ◆阿賀川遊フェスタ (会津若松市水辺の楽校) など

参照：国土交通省北陸地方整備局 阿賀川河川事務所 HP
<http://www.hrr.mlit.go.jp/agagawa/agagawa/>

■重点施策	①猪苗代湖等の水質改善活動の支援	②豊かで美しい水を生かした人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④会津地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組み	川のリスク管理学習支援				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体	行政	■一般参加 <input checked="" type="radio"/> 可・不可
			○	○	

●福島の水を将来にわたって伝えていくための人づくり。川の達人養成講座

「阿賀川・川の達人の会」では阿賀川を利用して安全に遊べる知恵や手法、川遊びのルールとマナーなどの体験を通して子ども達に伝えていけるような大人(川の達人)の養成を目的に「会津めだか塾」を開講しています。

講座修了者は、「阿賀川リバーエキスパート」に認定され、「阿賀川・川の達人の会」で活躍しています。



水質調査(阿賀川)
(ばんげひがし公園付近):旧宮川(鶴沼川)左岸



指導スタッフと一緒に川の生物調査

■重点施策	①猪苗代湖等の水質改善活動の支援	②豊かで美しい水を生かした人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④会津地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組み	防災意識の啓発				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体	行政	■一般参加
			○	○	可・不可

●水災害対策協議会の開催

平成27年9月関東・東北豪雨や平成28年8月の台風10号等により、中小河川でも氾濫が発生し、逃げ遅れによる多数の死者や甚大な経済損失が発生したことを踏まえ、本県では市町村などの関係機関と連携・協力して、減災のための目標を共有し、ハード対策とソフト対策を一体的、計画的に推進するため、平成21年度に設立した県内8方部の「水災害対策協議会」を活用し、平成29年6月までに各方部で第1回協議会を開催しました。

さらに、平成29年12月までに各方部で第2回協議会を開催し、本協議会を水防法に基づく都道府県大規模氾濫減災協議会として位置づけ、今後5箇年（2017（平成29）～2021年度）における各方部の減災に係る取組方針を策定しました。

今後は、毎年出水期前に協議会を開催し、進捗状況の確認や見直しなど、継続的にフォローアップを行います。

参照：福島県河川計画課 HP 「水防災意識社会の再構築に向けた福島県の取組について」
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41045a/mizubousaiishikisyakai.html>

●豪雨から子どもの命を守る出前講座

河川での安全な遊び方や気象変化に伴う水位上昇の危険性について学習し、自らの命を守るための知識を身につけることを目的に、総合的な学習の時間等を活用した出前講座を行っています。



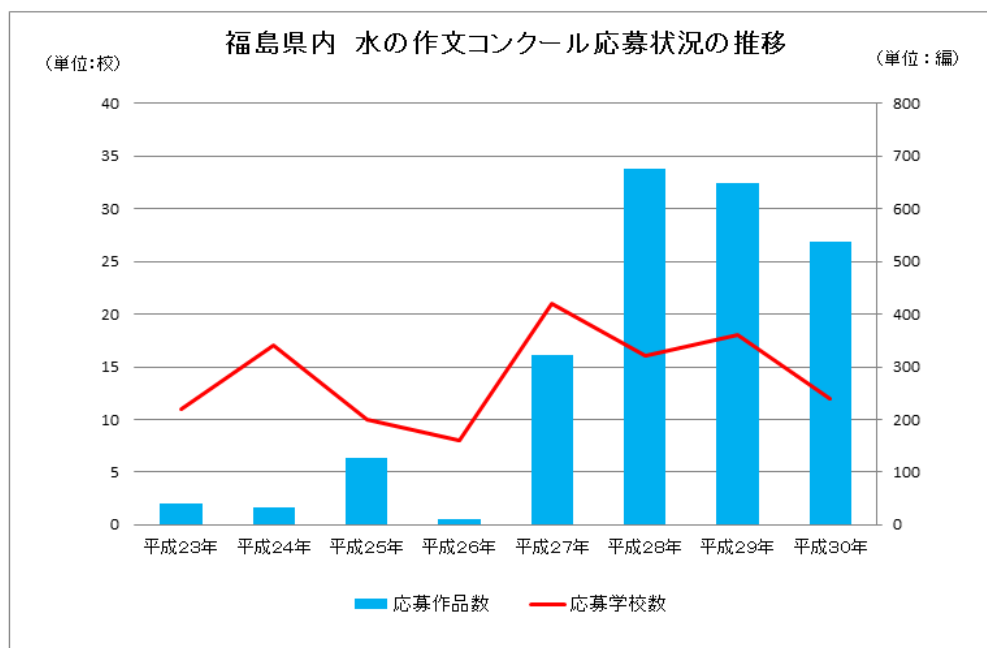
参照：福島県河川計画課 HP 「集中豪雨から命を守るプロジェクト事業」
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41045a/inotipro.html>

■重点施策	①猪苗代湖等の水質改善活動の支援	②豊かで美しい水を生かした人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④会津地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組み	水の作文コンクール				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体	行政	■一般参加
			○	○	○・不可 ※中学生

●水について考える

福島県土地・水調整課では、水の日（8月1日）、及び水の週間（8月1日～7日）の行事の一環として、広く水に関する関心を高め、理解を深めることを目的として、本県の次代を担う中学生を対象に水の作文コンクールを実施しています。

平成30年に行われた第40回コンクールにおいては、県内12校から過去3番目の多さとなる538編の御応募をいただきました。



参照：水の作文コンクールの入賞作品集・福島県 HP

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015c/mizu-sakubun37.html>

■重点施策	①猪苗代湖等の水質改善活動の支援	②豊かで美しい水を生かした人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④会津地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組み	もりの案内人認定制度				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体	行政	■一般参加 <input checked="" type="radio"/> 可・不可
			○	○	

● 県民参加の森林づくり

「福島県もりの案内人」は、自然観察会や野外活動、森林づくりなどを通して、一緒に学びながら森林の役割や大切さを広く県民に伝えていくボランティアによる指導者で、福島県森林保全課で養成講座を実施し、認定を行っています。

新緑萌える春、木陰がさわやかな夏、色鮮やかな秋、すべてを白い静寂で包む冬、四季の森林とのふれあいを通して、森林の役割や重要性を県民に広く伝える指導者として活躍しています。



福島県もりの案内人



福島県もりの案内人の会・会津支部 活動の様子

● 特定非営利活動法人福島県もりの案内人の会・会津支部

主な活動場所を会津方部及び県民の森とし、現在会員数49名で活動中。福島県より認定された「もりの案内人」は県民とともに未来の森のあり方を考え、森と共生する環境づくりを目的としています。

幼稚園、小・中・高校、一般団体、地区団体、企業などを対象に木工クラフト、ネイチャーゲーム、森林整備、自然観察、環境講話などの講師依頼を引き受けて、活動しています。

参照：福島県もりの案内人・福島県 HP

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36055d/kenminsanka.html>

会津若松市 HP

http://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/_files/00125857/morinoannnaininn.pdf

■重点施策	①猪苗代湖等の水質改善活動の支援	②豊かで美しい水を生かした人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④会津地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組み	川の案内人登録制度				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体	行政	■一般参加 <input checked="" type="checkbox"/> 可・不可
			○	○	

●県民参加の水辺体験学習

河川や水環境に関する知識を持った方に「川の案内人」として人材バンクに登録していただき、要望に応じて各建設事務所で日程等を調整し、小中学校の総合的な学習の時間・課外活動等や、水環境団体等に派遣するものです。

川の案内人制度は、若年層の水環境への意識啓発を図るとともに、水環境団体の活動の幅を広げる支援を行うことで、水循環の健全化を図ることを目的としています。



川の案内人のパンフレット

参照：川の案内人・福島県 HP

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41045a/annainin00.html>

■重点施策	①猪苗代湖等の水質改善活動の支援	②豊かで美しい水を生かした人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④会津地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組み	河川清掃活動				
■実施主体	事業者 ○	大学等	市民・団体 ○	行政 ○	■一般参加 ○・不可

●ふるさとの美しい風景をいつまでも大切に

毎年7月は河川愛護月間。毎年ふるさとの美しい川を守るためにたくさんの方が参加し、作業を行います。



河川クリーンアップ作戦

●河川愛護団体への感謝状の贈呈

阿賀野川水系水質汚濁対策連絡協議会では、平成26年度の優良団体表彰式を実施しました。受賞団体は「阿賀川・川の達人の会」（会津若松市）でした。

例年阿賀川や湯川の清掃及び地域の学校等の水生生物調査の総合学習支援等を実施しており、特に、河川の自然環境の向上に積極的に取り組んでいます。

水質汚濁対策連絡協議会は流域の国・県・市町村、水道事業者などによって構成され、それぞれの河川に設置されています。
協議会では、油等の有害物質が河川に流れ出すなどの水質汚濁対策や、水質環境の保全に係わる活動を行っております。

参照：広報あいづみさと お知らせ版

<http://www.town.aizumisato.fukushima.jp/s002/010/020/026/20150106-093450.pdf>

阿賀野川河川事務所 HP

http://www.hrr.mlit.go.jp/agano/suidakutyou/katudo/img_H26/hyoushou.pdf

●うつくしまの川・サポート制度

地域の方々が「川」をもっときれいにしたいという気持ちから行われる河川美化清掃等のボランティア活動を支援する制度で、福島県が平成13年度から行っています。

この制度は、近年の、ボランティア活動の活性化や行政への参加意欲の高まりなどを背景として、地域の方々と市町村、県の三者が協働して、河川の清掃、美化活動を行うものであり、川を慈しむ心を育て、地域にふさわしい川づくりを進めるものです。



野尻川 昭和小学校（昭和村）

参照：福島県河川港湾総室 うつくしま川・サポート制度

<http://www.pref.fukushima.jp/kasen/kawadukuri/kawasupport/kawasupport.htm>

■重点施策	①猪苗代湖等の水質改善活動の支援	②豊かで美しい水を生かした人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④会津地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組事例	水環境団体活動の支援				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体	行政	■一般参加
		○	○	○	○・不可

●水環境団体の活動活性化の支援

福島県土地・水調整課では、大学等と連携して水環境団体の活動に若い世代の参画を促進するなど、水環境団体の人材育成や活動活性化の支援を行っております。

■若い世代の参画による活動支援

福島県主催
緑の水源再生チャレンジング
参加者募集!!

赤面山で植林活動
ウチダザリガニ調査

Mission1
副都がよい赤面山で、野雲山しながら植林活動
→水源再生機能の回復

Mission2
紅葉が美しい河原の河原川流域を散策
→地域を知り学ぶ

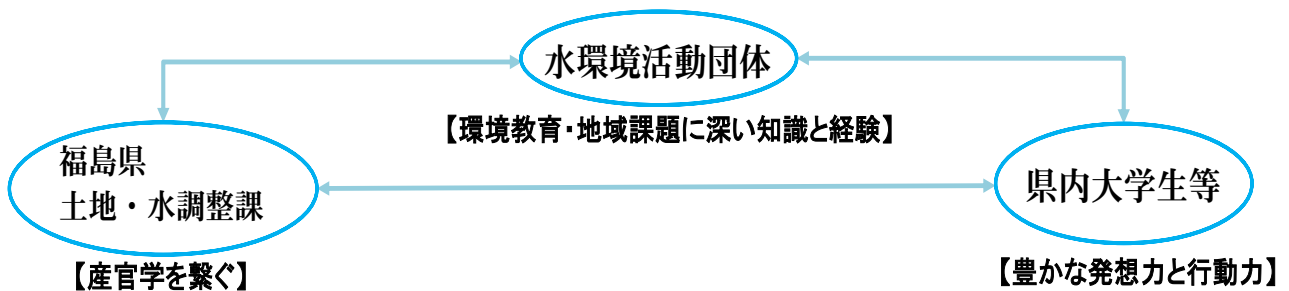
Mission3
品種の外来生物のウチダザリガニの捕獲体験
→地域生態系の回復

地域を知って、愛で、体験して
繋がり
貢献する

参加費：無料
募集対象：大学生及び短期大学生
日時：平成30年11月4日(日)
※詳細は裏面参照



■参画イメージ



■重点施策	①猪苗代湖等の水質改善活動の支援	②豊かで美しい水を生かした人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④会津地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組事例	水環境団体間の交流活動				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体 ○	行政 ○	■一般参加 ○・不可

●福島県水環境団体交流会

福島県土地・水調整課では、福島県水環境活動団体交流会を通して、県内水環境団体の活動事例発表や意見交換によって交流を促進し、活動を活発化させる取り組みを支援しています。

交流会開会式



交流会講義状況



交流会集合写真



現地調査状況(伊南川)



現地調査状況(伊南川)



現地調査状況(ひめさゆり)



■重点施策	①猪苗代湖等の水質改善活動の支援	②豊かで美しい水を生かした人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④会津地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組	「水との共生」出前講座				
■実施主体	事業者 ○	大学等 ○	市民・団体 ○	行政 ○	■一般参加 ○・不可

●「水との共生」出前講座(勉強会等)

福島県土地・水調整課では、水環境団体が行う勉強会や講演会の目的に応じて、専門家などの講師を派遣し、水環境団体の取り組みを支援しています。

■勉強会や講習会の様子



参照：「水との共生」出前講座・福島県 HP

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015c/mizu-demae-annai.html>

重点施策	①猪苗代湖等の水質改善活動の支援	②豊かで美しい水を生かした人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④会津地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組み	交流活動の支援				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体 ○	行政 ○	■一般参加 ○・不可

●上下流連携活動の支援

福島県土地・水調整課では、上流から下流に至る流域の地域住民等の交流を活発にしているため、交流活動の実施について、支援を行っております。

■参考事例



重点施策	①猪苗代湖等の水質改善活動の支援	②豊かで美しい水を生かした人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④会津地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組み	情報の提供				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体	行政 ○	■一般参加 ○・不可

●HP や水環境ニュースでの情報提供

福島県土地・水調整課では、HP や水環境団体に提供するニュースレター「水環境ニュース」等で、流域の魅力や水環境活動の取組状況、水や水辺の放射性物質に関する情報等を発信し、水環境活動等の取組を支援しています。



水環境ニュース



福島県土地・水調整課 HP 「ふくしまの水に関する情報」

出典：水環境ニュース・福島県土地・水調整課 HP

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015c/mizu-news.html>

「ふくしまの水に関する情報」福島県土地・水調整課 HP

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/site/tochimizu/>

■重点施策	①猪苗代湖等の水質改善活動の支援	②豊かで美しい水を生かした人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④会津地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組み	会津地方の水文化の紹介				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体	行政	■一般参加
		○	○	○	可 <input checked="" type="radio"/> 不可

●後世に残したい“ふくしまの水文化”の選定

地域に伝わる水文化の持つ高い価値に改めて着目し、人と水のつながりを再認識することで、水資源や水環境の保全に関する理解を深め、水を大切に使う意識の醸成を図るとともに、水を介した魅力ある地域づくりを進める一助とするため、“ふくしまの水文化”、“特に後世に残したいふくしまの水文化”を選定、紹介しています。

会津地方の“特に後世に伝えたいふくしまの水文化”一覧（再掲）

テーマ	種類	水文化
生活の中の水文化	祭事・信仰等	高清水のひな流し(三島町)、伊佐須美神社の田植神事(会津美里町)、へびの御年始(会津美里町)
	伝説・伝承等	無行沼(無行帰沼)(喜多方市)、大蛇伝説(金山町)
	湧水・清水	空也清水(会津若松市)、強清水(会津若松市)、龍ヶ沢湧水(磐梯町)、磐梯神社宝の水(猪苗代町)、薬水(下郷町)、
	水揚・水車	代官清水(西会津町)、前沢集落の水場とバツタリ小屋(南会津町)
	その他	トチ餅(南会津町、金山町、三島町 他)
水に関わる産業	伝統工芸	からむし織り(昭和村)
	舟運	阿賀川の舟運(喜多方市)
	伝統漁法	伊南川・只見川の漁具・漁法(南会津町、只見町)
	利水施設	安積疎水関連施設(麓山の飛瀑、十六橋水門含む)(猪苗代町)、戸ノ口堰(会津若松市)、本木上堰(喜多方市)、土田堰(猪苗代町)、三貫堰(会津美里町)、円蔵堰(下郷町)
	産業施設	東京電力ホールディングス(株)猪苗代第二発電所(会津若松市)
	生活関連施設	大内宿自然用水(下郷町)



伊佐須美神社の田植神事
(会津美里町)



薬水(下郷町)



からむし織り(昭和村)

参照：選定ふくしまの水文化・福島県 HP

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015c/mizu-bunka.html>